

# 広島大学インキュベーション研究拠点： MBR拠点

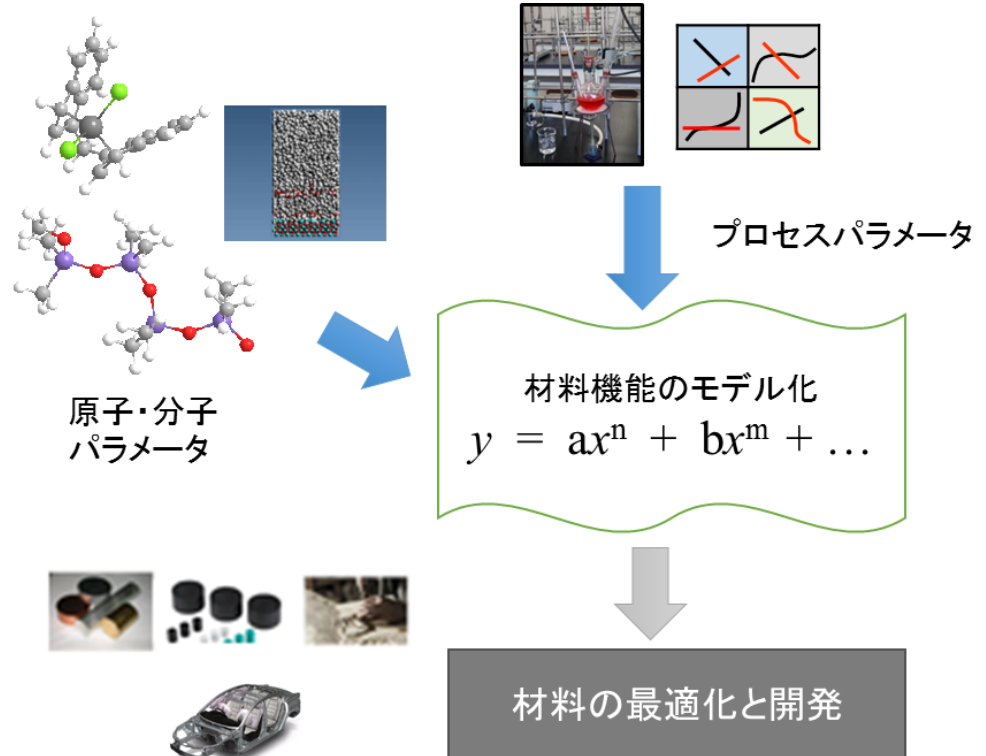
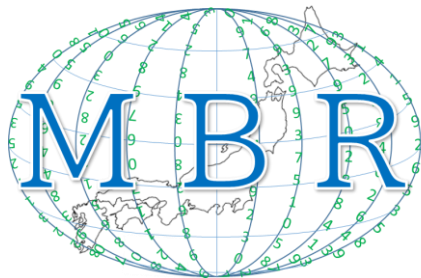
(代表者： 大下浄治)

## 研究目標

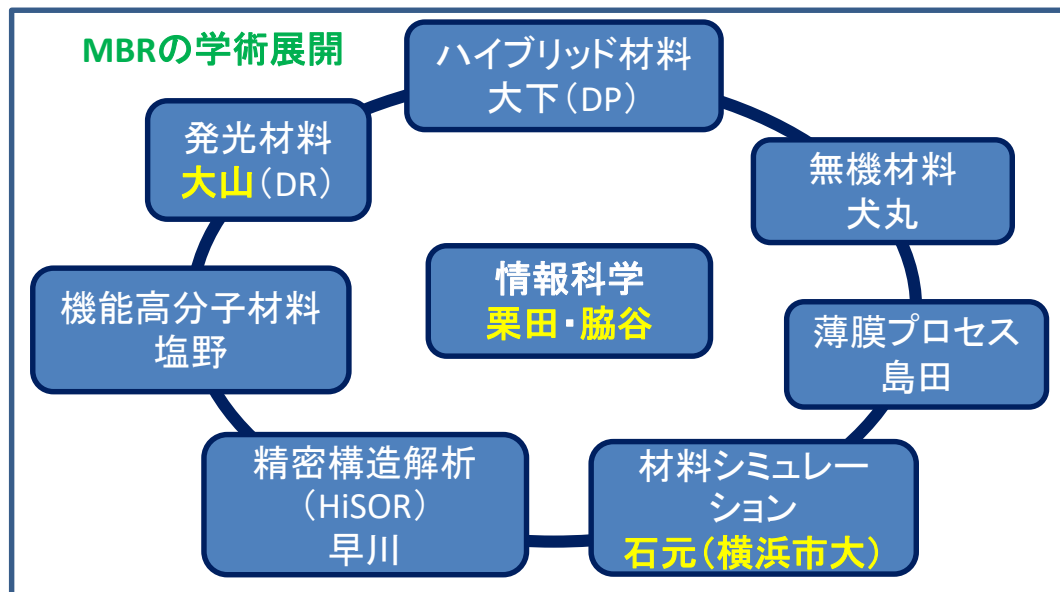
材料開発の超効率的な手法として、MBR (Model-Based Research) によるアプローチを提案・実践するために、材料科学と情報工学の密接な連携を図り、新しい境界領域を創造する。

## 特色とアプローチ

- ✓ MBRに基づくアプローチによって、材料物性・機能をモデル化して理解することで、材料開発の超効率化を実現する。
- ✓ この手法を広大発の「広島モデル」として発信することで求心力を高め、材料創製のための総合的な学術研究拠点としての基盤を形成する。



# 研究組織



化学とプロセスと情報の融合による新手法の確立



**MBRの実用化**  
次世代自動車技術共同研究  
講座先端材料研究室  
甲斐 裕之



**MBRの多様化**  
医歯薬保健学研究科・感  
性イノベーション拠点  
笹岡 貴史  
理学研究科化学専攻  
キラル国際研究拠点  
井上 克也